

秋高連 25 年の記録編集第 5 回委員会（議事録）

平成 22 年年 2 月 24 日

記録担当 長岡 功

と き 平成 22 年 2 月 24 日（金） 17 : 30 ~ 20 : 00
ところ 理窓会館（神楽坂）
参加者 委員長 榎 利美（秋田南高）
副委員長 大野省二（秋田高）
副委員長 畑山敏也（由利工高）
委 員 長岡 功（能代西高） 宮腰昇三（能代工高） 望月 久
（大館鳳鳴高） 山田雅子（湯沢北高） 能見京子（角館南高）
高橋 実（横手工高）
秋高連会長 友成 穂秀（能代西高）

※ 座長 榎委員長

1 委員全員の努力の結晶である「秋高連 25 年の歩み」を 3 分冊（2 本冊、1 分冊）に纏め一冊製本の上、本日会長に報告することになりました。USB と CD に収めてあるデジタルデータとしての「秋高連 25 年の歩み」が、各委員に配布された。

2 デジタルデータ「秋高連 25 年の歩み」の開き方・修正の仕方に付き説明があった。

今後加筆の必要がある場合は、ワード文書控えを修正し、PDF に変換してデータファイルに入れ、上書き保存する。タイトルを変更するとリンクが崩れるので絶対に触らないとのこと。別紙参照

3 諸説明の後、榎委員長が友成会長に「秋高連 25 年の歩み」製本版一部と CD 及び USB が手交し報告は終了した。

4 友成会長より、秋高連の歴史がこの中に入っている。大変貴重であり、先輩諸兄姉の歩みが読み解けるものである。編集のために献身的に努力していただいた榎委員長はじめ各委員の努力に感謝申し上げますとの言葉がありました。

5 資料や写真を提供してくれた各位には委員長のほうから CD を送ることにした。

第 5 回記録編纂委員会をもってこの委員会は終了することになる。各委員の皆さんから感想を述べていただく。

■畑山副委員長

副委員長として参加することができた。資料がまとまって大変嬉しい。チームワークの成果である。完成を記念して慰労会を企画したい。そのまとめ役として働きたい。

■大野副委員長

榎委員長のリーダーシップが素晴らしかった。これだけの物が出来るとは思わなかった。貴重な資料を作ることが出来て嬉しい。皆さんに感謝申し上げます。

■能見委員

榎委員長に引っ張っていただいたお陰で頑張ってくられた。皆さんと編纂に関わって良かった。あらためて感謝を申し上げます。

■山田委員

編纂作業だけでなく、親睦も兼ねて気持ち良くやらせてもらった。これを機会にさらに P C の勉強をしたい。良い機会を与えてもらって感謝申し上げます。

■望月委員

節目の時（25 周年）に固めておく。組織にいとそれが要求される。会長に渡した資料に 25 年の歴史が集積された。今回の編纂委員会に協力すると会長に述べてきた。委員として関わって良かった。人の輪を大切にしていきたい。

■高橋委員

これほどまでに委員長はやるのかと思った。自分が思っている以上にチームワークがとれていた。委員長の手腕は凄い。資料が完成したことを嬉しく思う。この後は年度ごとに加筆してゆくことになる。

■宮腰委員

編纂員会に参加させていただきありがとうございます。榎委員長はじめ各委員には大変ご迷惑をおかけしました。資料作成のメールでの対応がうまく行かず、ワンテンポ遅れてすみませんでした。皆で協力して素晴らしい物が出来、これが何時までも秋高連の歴史に残ることは素晴らしいことだと思います。皆さん今後ともよろしくお願いします。

■長岡委員

編纂委員に選出され、自分に出来るのか不安だった。素晴らしい先輩に恵まれ勉強させてもらい感謝しています。記念誌作成を成し遂げるために、多くの人が心を一つにする。そんな結束感を久々に体験できたことを嬉しく思います。資料を長年まとめていただいた高橋委員、全体をまとめ上げた榎委員長の労に感謝する会を是非行いましょう。

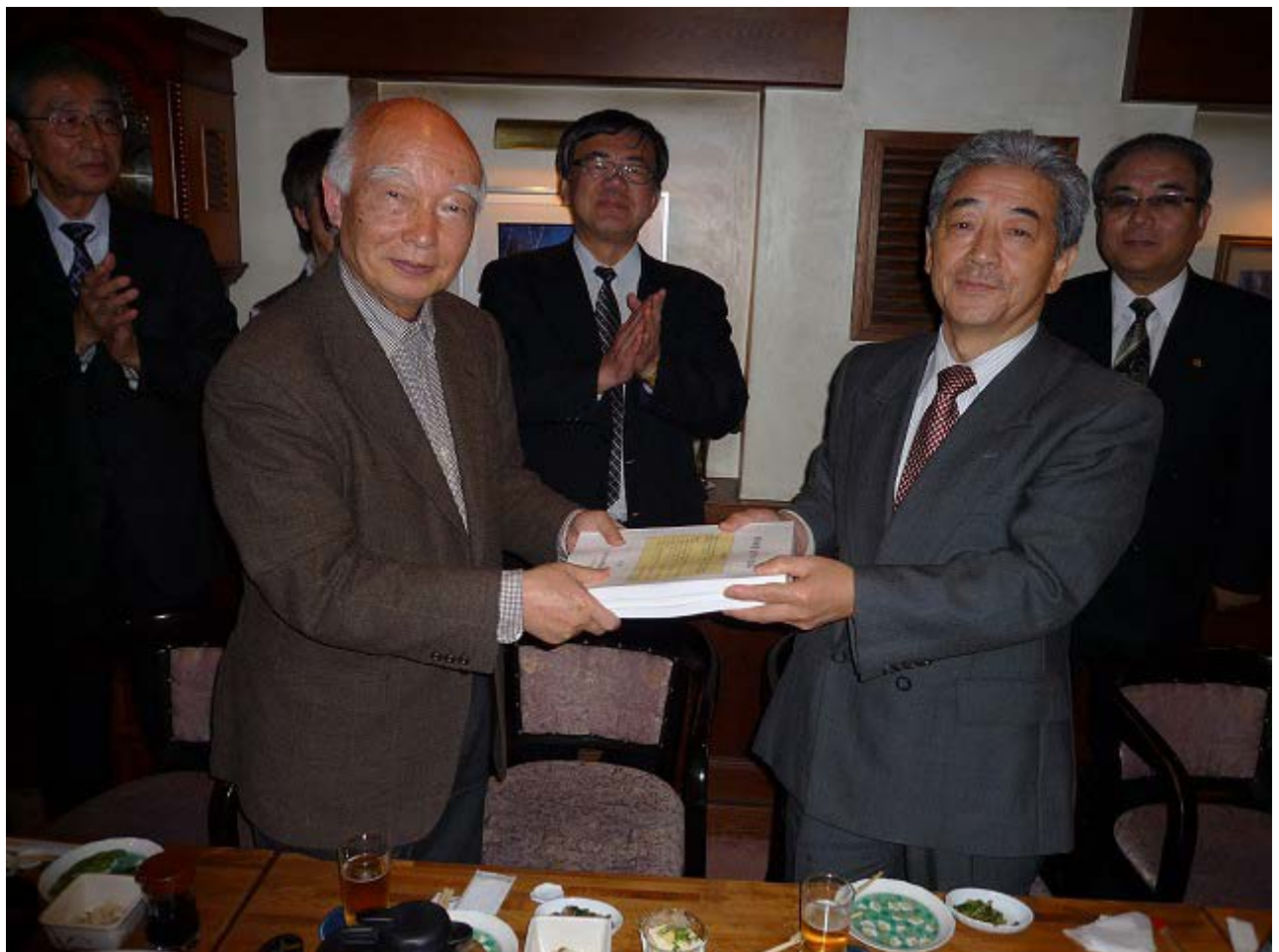
※ 最後に記念誌編纂委員慰労会の開催を確認し、日程調整が行われ以下のように決定した。

と き 3 月 25 日（木）午後 6：00～

ところ 長崎出島厨房 四谷店 03-5366-0536

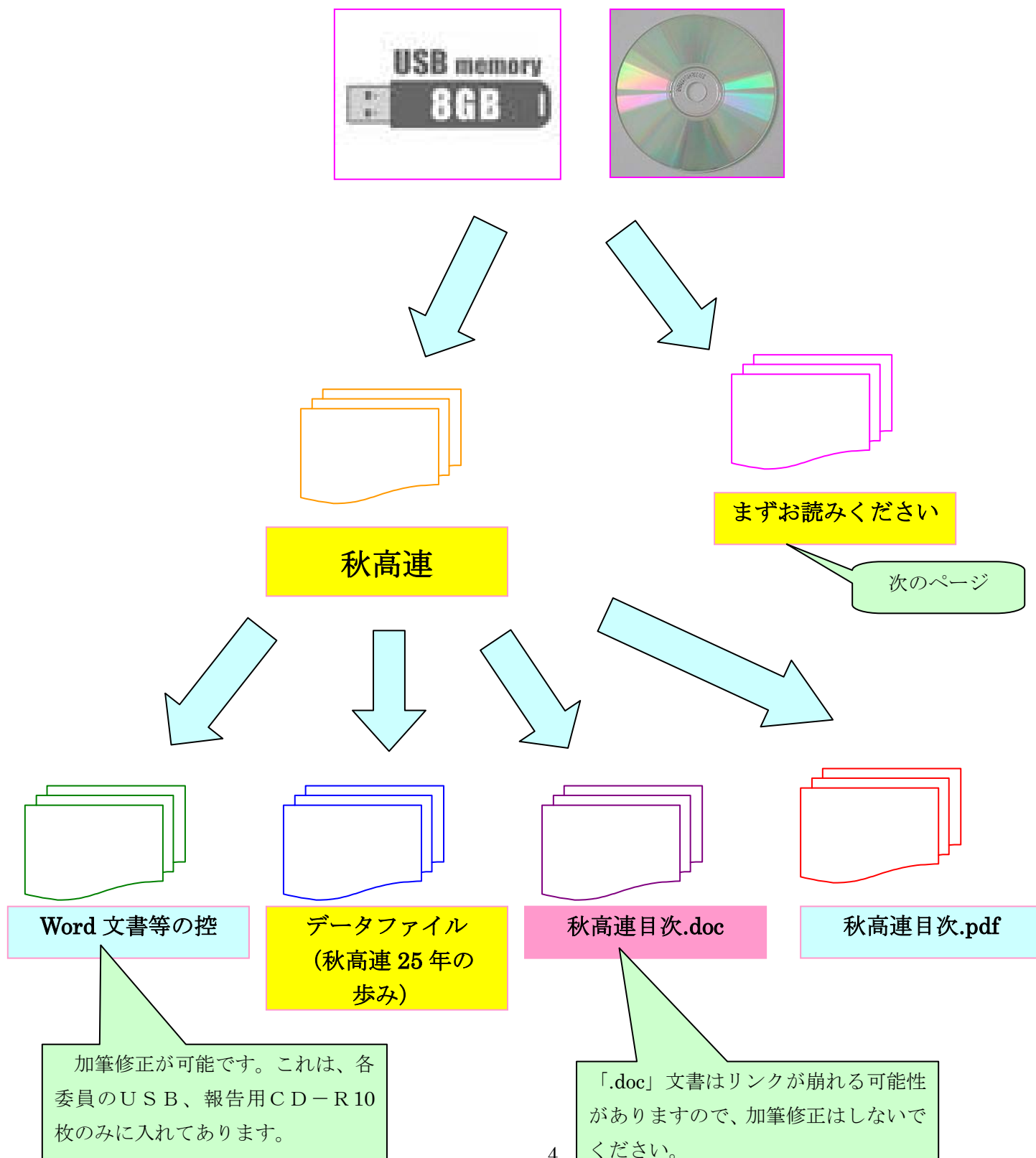
<http://r.gnavi.co.jp/a455200/map1.htm>

「秋高連 25 年の歩み」 会長報告



22年2月24日

秋高連 25 年の歩みUSB、CD-R の概念図



「秋高連 25 年の歩み」の開き方

- 1 **PDF**『秋高連目次』を開いて、ご覧になりたい所をクリックして下さい。
- 2 上手くゆかない場合はワード『秋高連目次』を開いて、**Ctrl** を押しながらクリックして下さい。リンクが外れますのでこのページに加筆修正は絶対にしないで下さい。
- 4 今後加筆の必要がありましたら、ワード文書控えを修正し、**PDF**に変換してデータファイルに入れ、上書き保存して下さい。タイトルを変更しますとリンクできません。
- 5 今後新規ファイルが出来ましたときは、ハイパーリンクの張り直しが必要となります。

22 年 2 月 24 日

資料・記録等編纂整理検討小委員会委員長

榎 利美